

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	IT最前線		
英文授業科目名	Introduction to Information Technologies		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム設計学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報システム設計学専攻		
担当教官名	田野 俊一		
居室	I S - 3 4 4		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【講義の狙い，目標】

本講義は、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の協力のもと、ITビジネスに関する最先端のトピックスを扱う。第一線で活躍するエンジニアが、企業における開発・設計など、産業界で培った具体論をオムニバス形式で講義を実施する。

さらに、講義の中で、産業界の求める人材像、技術者としての姿勢、創造の厳しさ・喜びなどを学生に伝え、交流を図ることによって、高度化、多様化する産業界で活躍できる人材を育成することを目指すものである。

【内容】

具体的には、暗号技術の最新動向、ヒューマンインターフェース、ナレッジマネジメント、ビジネス・ソリューション、Human Language Technology（音声・自然言語の応用）、Webマイニング、Linux有効活用術、ストレージシステム、ソフトウェア開発技術、フラットパネルディスプレイ用ドライバLSI、ホームネットワーク、世界に通じる日本の電子部品メーカーの製品・技術、プラズマディスプレイ、などのトピックを予定している。

【教科書，参考書】

講義資料を随時配布する。

【予備知識】

情報処理に関する基本的な知識や情報システムの開発経験，利用経験があることが望ましい。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【演習】

レポート課題を課す。

【成績評価】

教室での議論、レポートで判断する。

【その他】

本講義科目は、大学と企業等が協力して、先進的な情報技術に係わる実践的な内容を提供するものである。情報システムの設計、開発、運用を指向する大学院学生、学部学生、企業社会人を歓迎する。

本講義はインターネットを用いて同期 / 非同期での遠隔教育が可能である。